

登録コード	SSG02601	開講年度	2026				
授業題目	特別研究（物理学ユニット）					担当教員	宮丸 文章 他
英文授業名	Special Research（Physics Unit）					副担当	高野 恵介
単位数	6	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 4 SSカリ・理学						
	～24SS【DP3】それぞれの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力				⇔	テラヘルツ波技術などの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力を得ることができる。	
	2 6 SSカリ・理学，2 5 SSカリ・理学，2 4 SSカリ・理学						
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち，その妥当性を理論的に説明し，議論する能力				⇔	テラヘルツ波技術などの専門知識に基づいた見識を持ち，その妥当性を理論的に説明し，議論する能力を得ることができる。	
	2 6 SSカリ・理学，2 5 SSカリ・理学						
	【DP3】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力				⇔	テラヘルツ波技術などの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力を得ることができる。	
(2)授業の概要	指導教員の指導のもとで，学位論文に関する研究テーマに取り組む。 研究テーマに取り組むための必要な知識を独習またはゼミ形式により学習する。それとともに研究テーマに応じた実験を実施し，その結果を解析する。						
(3)授業のキーワード	テラヘルツ波，メタマテリアル，時空間電磁波制御						
(4)授業計画	(1) 研究テーマの選定 (2) 研究テーマ遂行のための必要な知識の学習（独習，ゼミ形式） (3) 研究テーマに応じた，実験及びシミュレーションの実施 (4) 研究テーマに応じた，実験結果の解析，まとめ ※上記の計画は，研究テーマの進捗に応じて随時見直しを行うこともある。						
(5)成績評価の方法	授業計画に記載した内容に関して，研究テーマに取り組む姿勢などを考慮し，研究成果発表及び学位論文に基づいて評価する。						
(6)成績評価の基準	取り組んだ研究テーマを基本的に遂行できれば「水準にある」（可）、当初の予定よりもやや進んだところまで遂行できれば「やや上にある」（良）、研究テーマ遂行において自らのアイデアを提案できれば「かなり上にある」（優）、アイデアを提案し更にそれが実現できれば「卓越している」（秀）。						
(7)事前事後学習の内容	本授業は時間割が決まっていないので，学習は研究テーマ遂行に伴い，随時行う。						
(8)履修上の注意	特になし。						
(9)質問,相談への対応	随時研究室で対応する。						
【教科書】	特になし。						
【参考書】	研究テーマによって，随時紹介する。						